

## 241011 ゾーニング検討

01 第3回リビングラボ 結果分析 p.01-11

02 ゾーニング案 p.12-p.14

- ① 芦城公園やまちの風景に開く
- ② 立体的につながりながら、活動や情報と出会う
- ③ 誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる

## ① 芦城公園やまちの風景に開く

まちにとけこむ 公園の延長としてつながる (グループ1)

夕焼けの見える屋上のウォークバル (グループ1)

公園の風景が見える 公園に本を持たせる (グループ2)

外からもアクセスできるテラス、屋上 (グループ2)

まちから公園へ視線の抜ける吹抜け (グループ2)

芝生広場 遊具 (グループ3)

賑わいが外から見える (グループ4)

ガラス貼り 公園と連続 風 緑 香り (グループ4)

大屋根と屋外広場 (グループ4)

芦城公園とつながるピロティ ドッグラン (グループ5)

2階へ直接アクセスできる屋外階段 (グループ5)

1階はガラス貼りとしてまちに開き、誰もが気軽に入れる (グループ6)

芦城公園に面したテラス (グループ6)

1階に全てのテーマが顔をだす (グループ7)

窓絵のカウンター席 (グループ7)

## ② 立体的につながりながら、活動や情報と出会う

吹抜けで本と活動の場をつなぐ 気になる行ってみたくなる (グループ1)

立体的に巡りながら、活動の成果が見える (グループ1)

吹抜けを介して活動が見える (グループ2)

賑やかな場から静かな場までを段階的にフロアごとに配置 (グループ2)

リビングラボを中心に、吹抜けで各階がつながる (グループ3)

賑わいエリア、混じり合いエリア、じっくり深めるエリアを段階的にフロアごとに配置 (グループ3)

立体的にフロアを巡る動線 (グループ3)

2層に渡って吹抜けた、見れる入れる公開書庫・収蔵庫+グループ学習室 (グループ4)

吹き抜けで各階がつながる (グループ5)

2階中央に見える書庫・収蔵庫 (グループ5)

1-2階を中央の吹抜けでつなぎ、周囲に情報を配置する (グループ6)

賑やかな場からシックな場までを段階的にフロアごとに配置 (グループ6)

中央の吹抜けでフロアを繋ぎ、吹抜けを囲むように活動と情報を配置 (グループ7)

リビングラボが中心にあり、あらゆる活動をつなぐ (グループ7)

### ③ 誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる

明るい暗い賑やか静か 色んな場がある（グループ1）

話せる場所 音楽の場 ラボ感 こもり感 暖かみがある場所 印象的な本の空間（グループ1）

分散と集約 両方の場がある（グループ2）

テラス 屋上 屋外書架（グループ2）

市民交流エリア 推し活エリア コワーキングエリア じっくりエリア（グループ3）

賑やかな場から静かな場までを段階的にフロアごと、エリアごとに配置（グループ4）

屋外デッキ 360度テラス（グループ4）

賑やかな1階 静かな2-3階（グループ5）

交流エリア 集約エリア 創造エリアをフロアごとに配置（グループ5）

ガラス貼りのフロア 壁で閉じたフロア（グループ6）

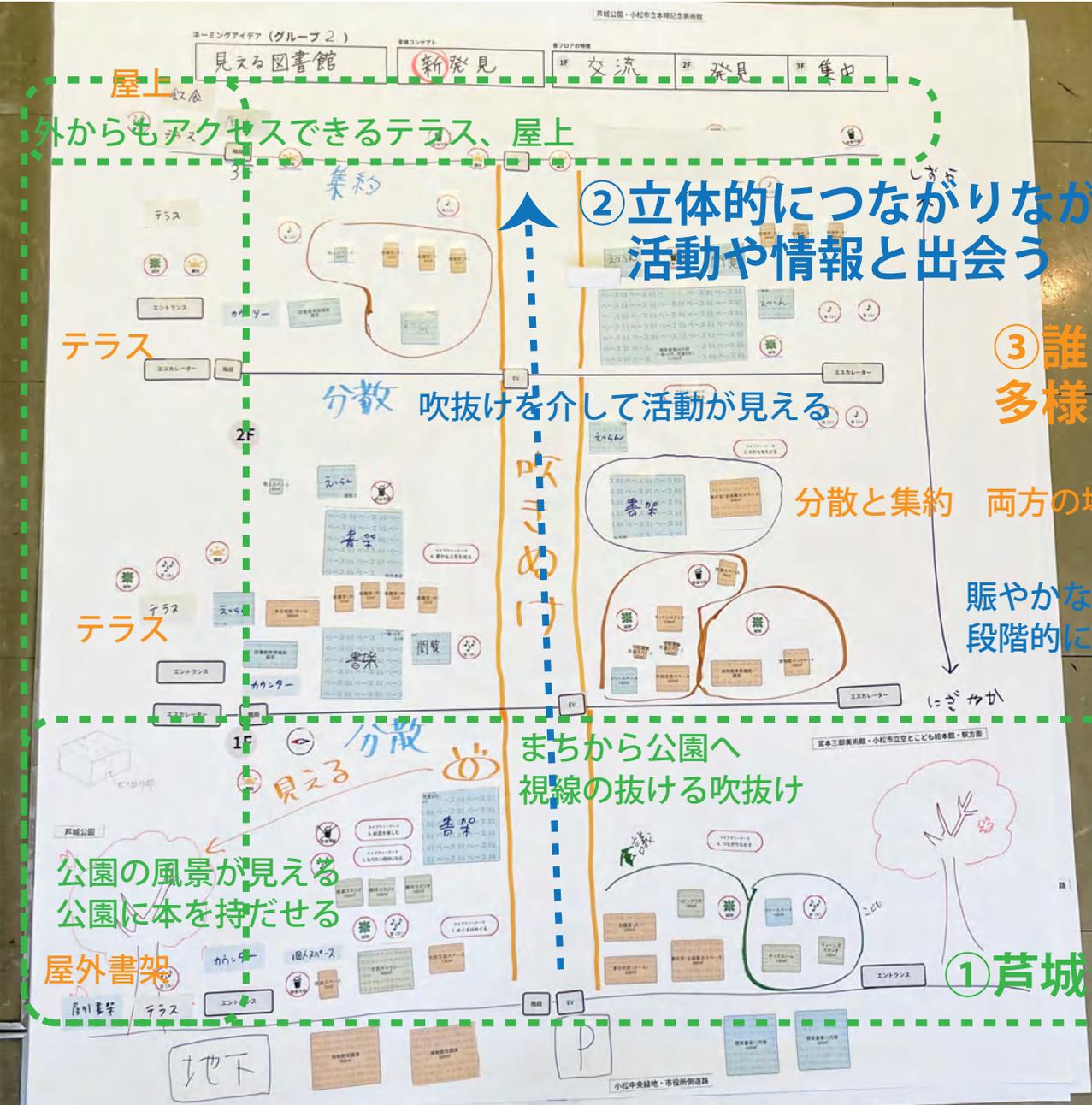
フロアの中に賑やかなエリアと静かなエリアをグラデーション的に配置（グループ7）

フロアごとに異なる空間配置（グループ7）

# グループ1



グループ 2



②立体的につながりながら、活動や情報と出会う

③誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる

賑やかな場から静かな場までを段階的にフロアごとに配置

①芦城公園やまちの風景に開く

# グループ3



② 立体的につながりながら、  
活動や情報と出会う

③ 誰もが思い思いに過ごせる  
多様な居場所をつくる

① 芦城公園やまちの風景に開く

# グループ4

ネーミングアイデア (グループ 4)  
おんねのおうち 共創 1F 町のリビング 2F 倉庫 3F 町の書斎



② 立体的につながりながら、活動や情報と出会う

賑やかな場から静かな場までを段階的にフロアごと、エリアごとに配置

2層に渡って吹抜けた見れる入れる公開書庫・収蔵庫+グループ学習室



③ 誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる



① 芦城公園やまちの風景に開く

# グループ5

ネーミングアイデア (グループ5)  
こまっ知 知っ散歩 知の交流 知の中心 知の創造



②立体的につながりながら、活動や情報と出会う

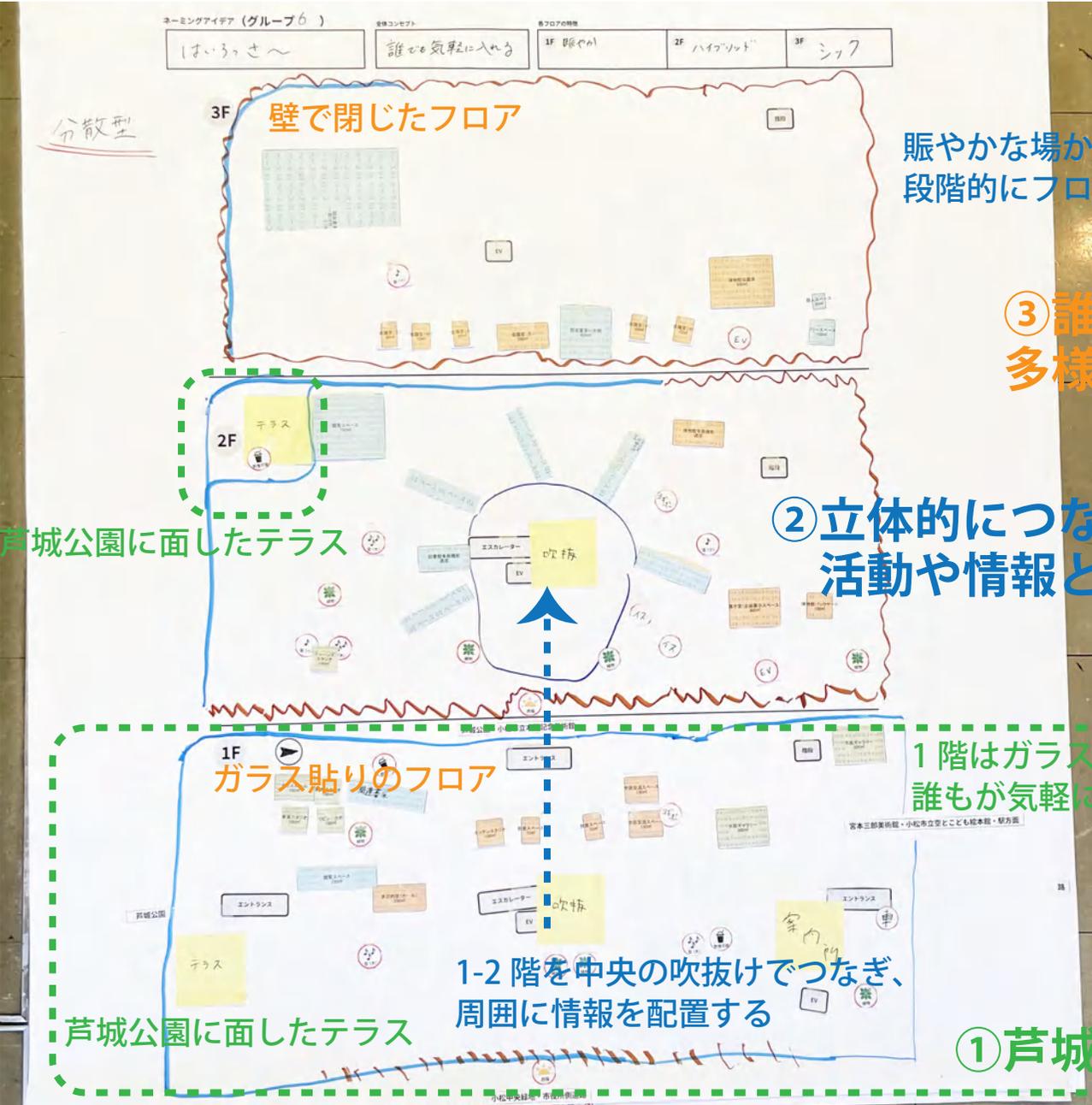
静かな2-3階

③誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる

賑やかな1階

①芦城公園やまちの風景に開く

# グループ6



賑やかな場からシックな場までを段階的にフロアごとに配置

③誰もが思い思いに過ごせる多様な居場所をつくる

②立体的につながりながら、活動や情報と出会う

1階はガラス貼りとしてまちに開き、誰もが気軽に入れる

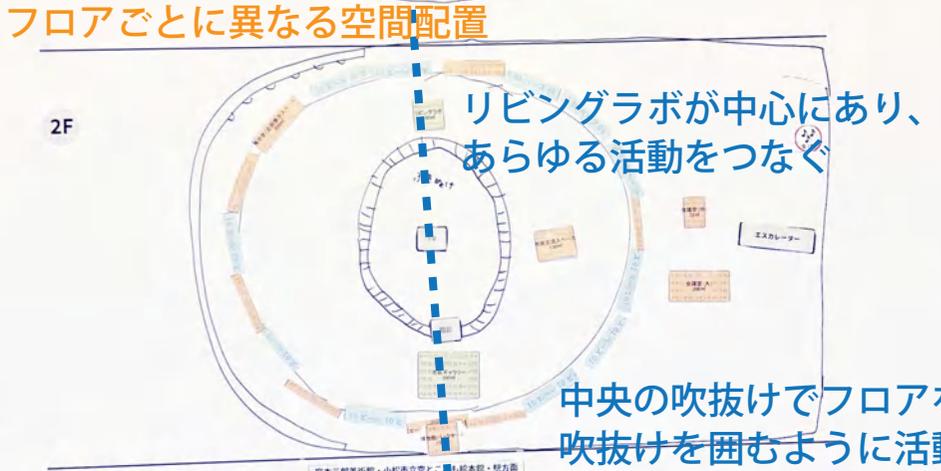
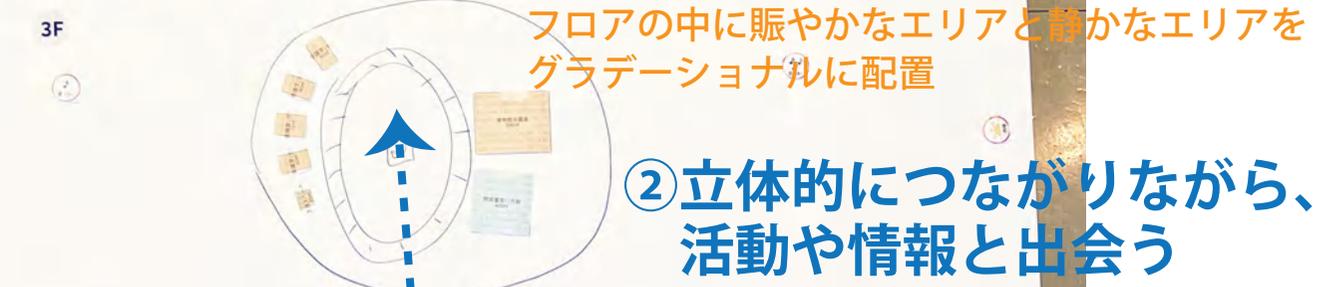
1-2階を中央の吹抜けでつなぎ、周囲に情報を配置する

①芦城公園やまちの風景に開く

# グループ7

ネーミングアイデア (グループ7)  
こまつのリビング(こまりび)

全体コンセプト	あフロアの概要
市民が中心とした施設 1F: 市民が中心とした施設 2F: 市民が中心とした施設 3F: 市民が中心とした施設	1F: 市民が中心とした施設 2F: 市民が中心とした施設 3F: 市民が中心とした施設

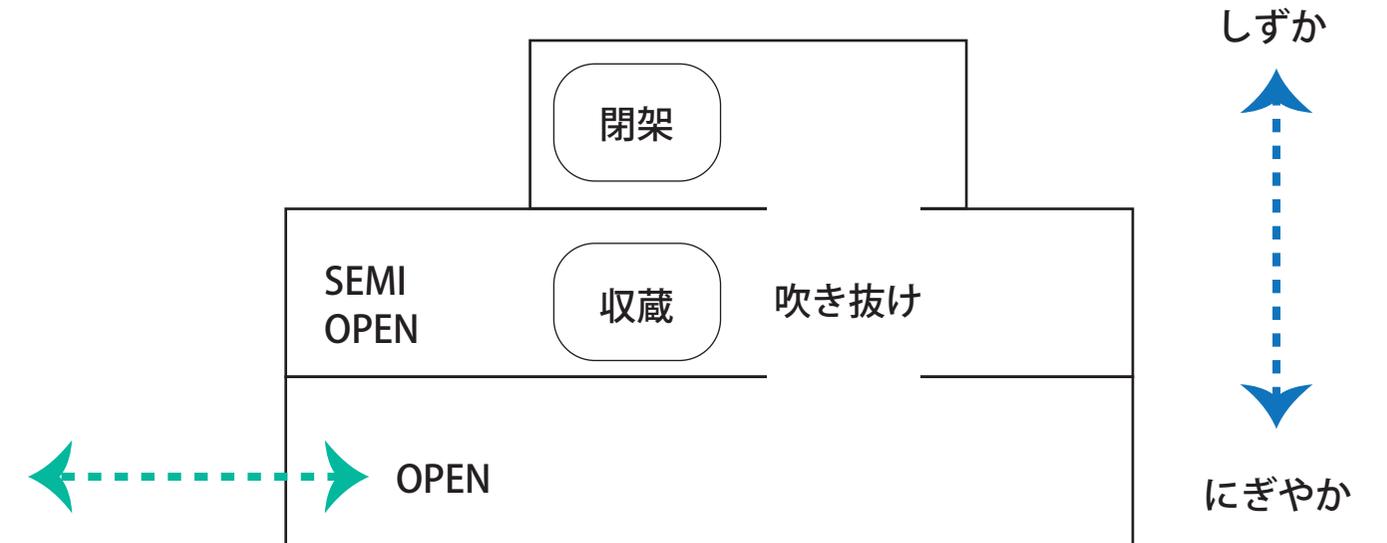


③誰もが思い思いに過ごせる  
多様な居場所をつくる

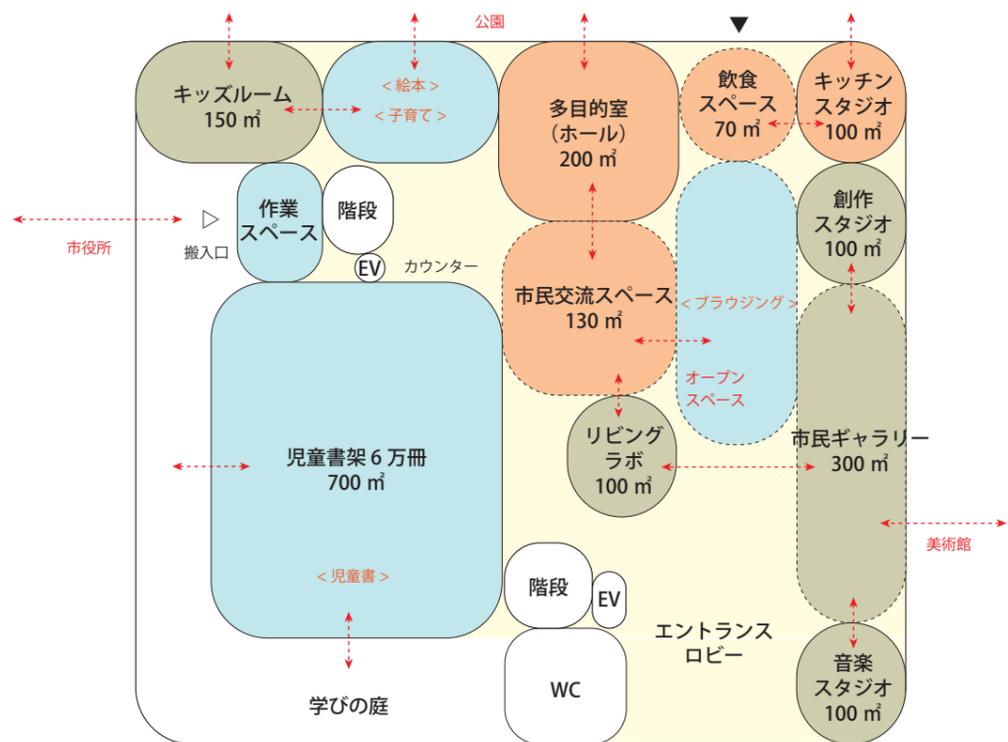
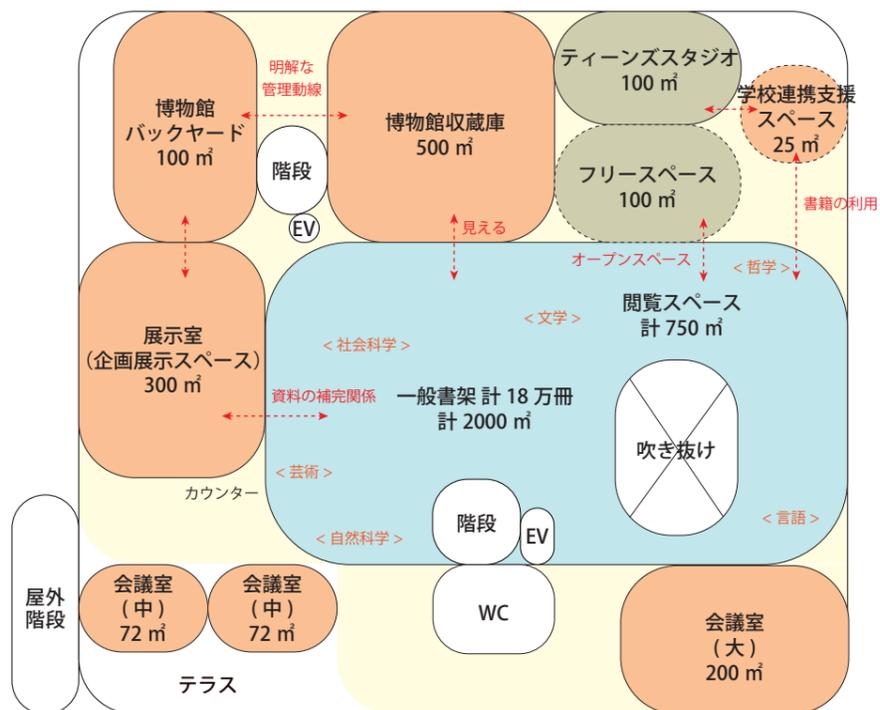
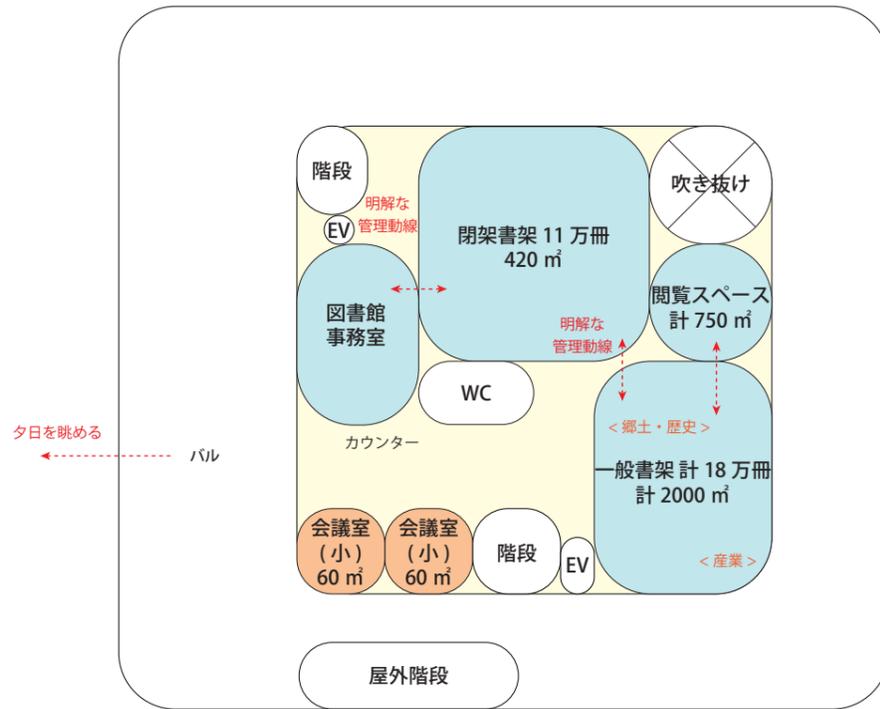


## A 案 下階から上階へグラデーショナルに環境が変化する

(図書館機能：1階分散型、上階へ上がるにつれ集約型へ変化する案)

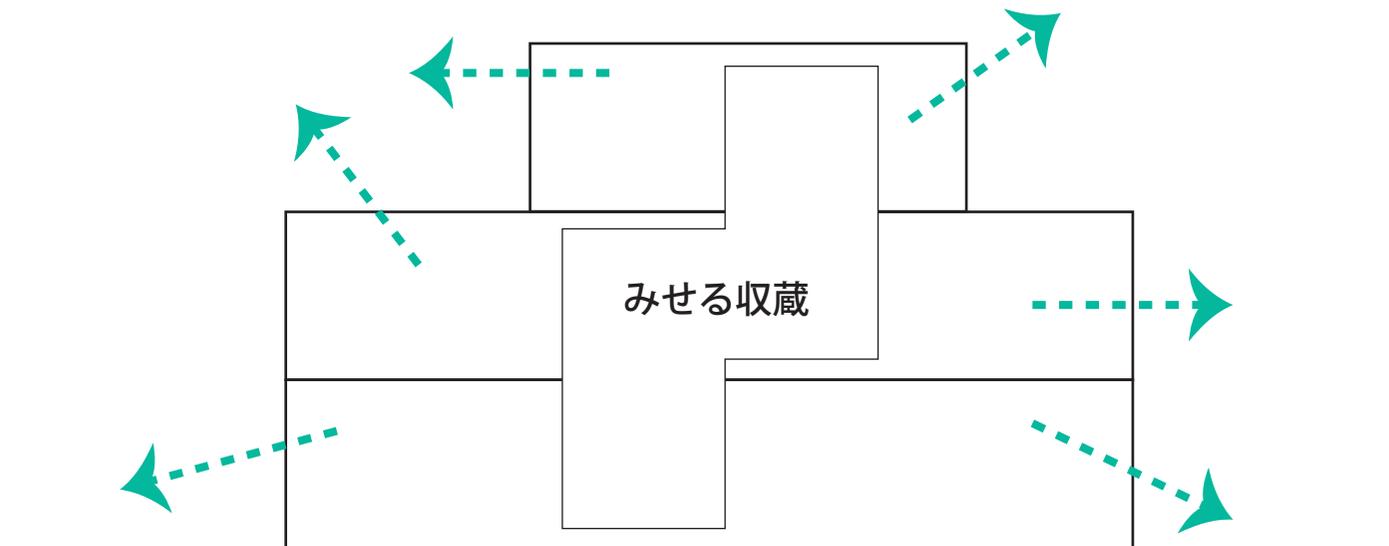


# A 案 下階から上階へグラデーショナルに環境が変化する

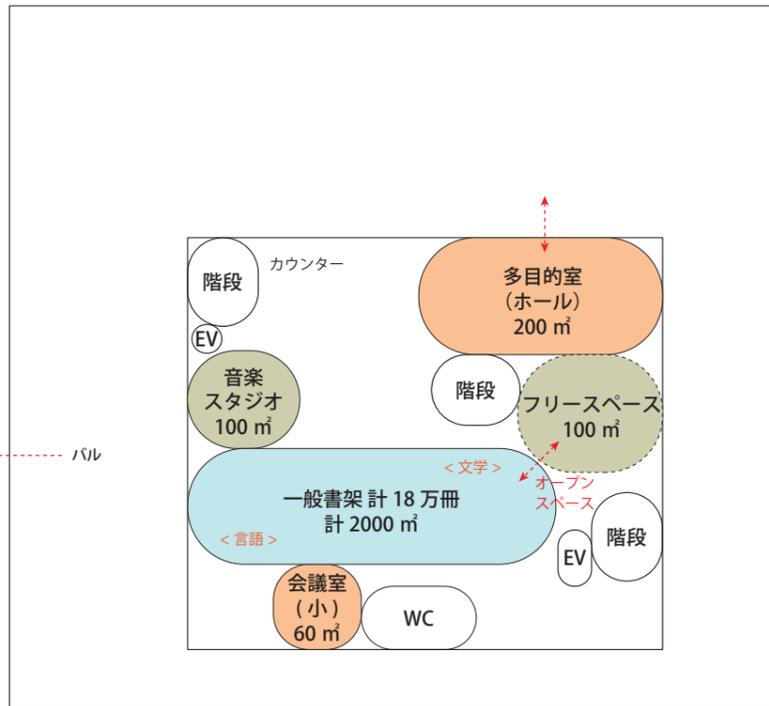


## B 案 下階から上階へと図書エリアが繋がる

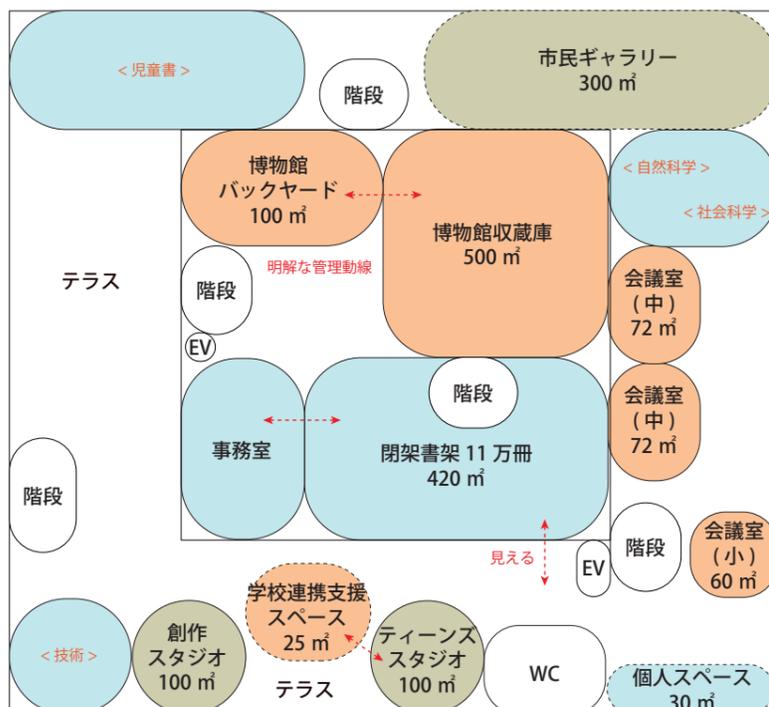
(図書館機能：分散型ベースに2階のみやや集約的な案)



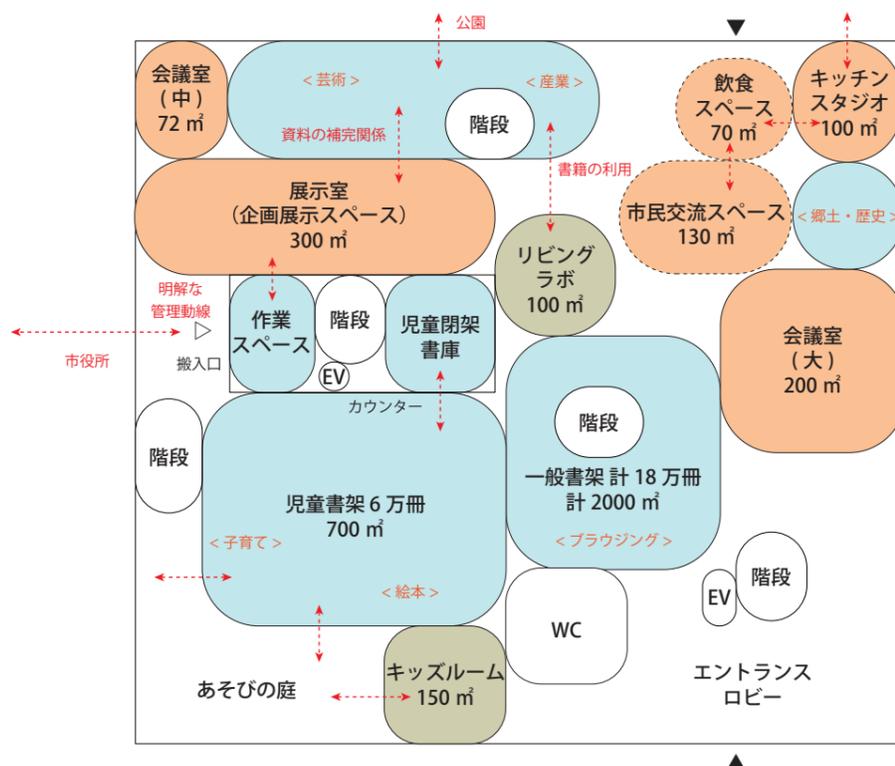
# B案 下階から上階へ図書エリアが繋がる



3F



2F



1F